



敵を知り己を知れば百戦危うからず

【水戸】を知って戦おう！



アウェイ水戸ホーリーホック戦応援モニターツアー

実施期間：2021年10月23日(土)～24日(日)

ファジアーノ岡山サポーターの皆様への特別企画！観光庁の実証事業を活用した水戸観光コンベンション協会が実施する【水戸ホーリーホック戦応援モニターツアー】のご案内です。奮ってご参加ください。

■参加費（モニターツアー）：

0円（お一人様あたり）

■参加費に含まれるもの

岡山～水戸の交通費・宿泊代(1泊)・見学料・体験料
黄門料理試食代、SS指定席前列ビジター寄りチケット代

■参加費に含まれないもの

★個人的な費用（自宅から集合場所までの交通費等）
★昼食代、保険料

■集合場所

岡山駅東口 新幹線乗り場前 午前7時30分

■募集人員：8名（先着締切）

■ご利用ホテル


水戸：水戸三の丸ホテル（角櫓ビュールーム）

■パルツアースタッフが同行いたします。

■受付開始：2021年10月15日(金)10:00～
より2021年10月16日(土)15:00まで
パルツアーインターネットサイトでの受付



※このツアーは地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業として実施するモニターツアーです。
※モニターツアー参加者にはツアー内容についてのアンケートにお答えいただきます。
※チームSNSや地元新聞等に掲載される可能性がありますのでお含みおきください。
※新型コロナウイルス感染防止対策を行った上でツアーの運営を行います。お客様のご理解とご協力をお願いいたします。
※感染症拡大による緊急事態宣言の発出などで、直前でも中止になることもございます。

月日 (曜)	行 程	宿泊先
10/23 (土)	<p>のぞみ96 ひたち11 荷物預け 歴史アドバイザー 岡山駅 +++++ 東京駅 +++++ 水戸駅 … ホテル … 二の丸角櫓/大手門/弘道館 == 義烈館/常磐神社/偕楽園 == 8:06 11:24/11:53 13:06 13:30 13:40 17:30</p> <p>==旬彩和食 千波 とう粹庵(黄門料理試食) === ホテル 18:00 20:00 20:30</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>徳川斉昭：備前岡山藩9代藩主池田茂政の父親 偕楽園：後樂園と並び日本三名園 弘道館：閑谷学校とともに近世日本の教育遺産群</p> </div>	<p>【水戸】 三の丸ホテル 角櫓ビュールーム</p> 
10/24 (日)	<p>自由屋食 SS指定席前列ビジター寄りで観戦 ホテル === 水府提灯作り === ケーズデンキスタジアム【水戸ホーリーホックvsファジアーノ岡山】 === 水戸駅 9:00 12:00 14:00キックオフ 16:30 17:00</p> <p>ひたち22 のぞみ105 水戸駅 +++++ 東京駅 +++++ 岡山駅 17:27 18:43 19:09 22:26</p> <p>※試合内容によっては最後まで観戦できない可能性があります。 ※ゴール裏ビジター席での観戦を希望する場合、別途ご自身でご購入ください。</p>	

※交通機関ならびに時間は変更になることがあります。 利用バス会社名 茨城交通

事業実施主体



(一社)水戸観光
コンベンション協会

一般社団法人 水戸観光コンベンション協会
〒310-0011 水戸市三の丸1-5-38
茨城県三の丸庁舎1階
TEL.029-224-0441/FAX.029-224-0442

企画・主催・お申込み・お問合せ

観光庁長官登録旅行業第55号



名鉄観光 サービス
株式会社

水戸支店
〒310-0026 茨城県水戸市泉町2-2-33
水戸泉町ビル内
TEL.029-221-4528/FAX.029-221-4510



日本旅行業協会
旅行業公正取引
協議会会員

【水戸】を知って戦おう！ アウェイ水戸ホーリーホック戦応援モニターツアー 見どころ

偕楽園

岡山の後楽園、金沢の兼六園とともに日本三名園のひとつに数えられる名園。江戸時代天保13年(1842年)、9代藩主徳川斉昭公により「一張一弛」の思想のもと、文武修練の場所(一張)として弘道館が、その休息の場所(一弛)として偕楽園が創設されました。表門から入ると孟宗竹林が広がり、そこを下っていくと弛まなく水が湧き出る吐玉泉、そして斉昭公が自ら設計を手がけた好文亭と見所満載です。

今回のモニターツアーでは一張を気張る試合応援、一弛を偕楽園などの水戸観光として現代の一张一弛ツアーを実施いたします。



弘道館

9代藩主徳川斉昭が、天保12年(1841年)に開設した日本最大規模の藩校。最後の将軍徳川慶喜は幼少期に弘道館で学び、大政奉還後ここで謹慎生活をおくりました。岡山県備前市の「閑谷学校」、栃木県足利市の「足利学校」などとともに近代日本の教育遺産群として世界遺産登録を目指しています。



常磐神社/義烈館

偕楽園に隣接し、水戸黄門こと徳川光圀公と9代藩主斉昭公をまつる県都水戸で最大の神社。水戸ホーリーホックも例年必勝祈願をここでしています。ホーリーホックに勝つ逆必勝祈願にはぴったりの場所です。境内にある両公の諡(おくりな)「義公」「烈公」から名をとった義烈館には、二人の遺品を中心に書画・工芸品などが展示されています。



大手門/二の丸角櫓 (水戸学の道)

水戸城内で最も格式が高い門であり、明治期に解体されるまでの間、城の正門としてその威容を誇っていました。現在見られる門は、令和2年2月に天保期の姿で復元が完了したもので、高さ約13メートル・幅約17メートルと巨大な櫓門であり、水戸城跡のシンボルとも言える存在となっています。令和3年には二の丸角櫓も復元され、周辺は水戸学の道として整備されています。



とう粹庵 黄門料理 試食

徳川光圀公は、当時の食通で、医食同源の考え方を食事に取り入れ、健康には随分気配りされました。翌日の応援を万全な状態で迎えるために黄門料理で体と心を整えます。



水府提灯づくり体験

「水府」とは水戸の別称。江戸時代、水戸藩の下級武士が生活を支えるため励んだ提灯作りが「水府提燈」の発祥と言われ、次第に水戸藩の奨励産業となり、江戸の町などで多く用いられました。「水府提燈」の特徴は「堅牢、質実剛健」とても丈夫な構造が特徴です。



☆モニターツアーこぼれ話☆

【敵を知り己を知れば百戦危うからず】孫正義社長やビルゲイツ氏も愛読する孫子の兵法書の一節
【備前岡山藩9代藩主池田茂政】徳川斉昭の九男として水戸藩江戸屋敷で誕生。徳川慶喜の弟。